

令和4年度 生涯学習委員会

ファシリテーター養成研修会 報告書

氏名 主任介護支援専門員 河野竹美

主 催	一般社団法人 徳島県介護支援専門員協会
研修名	ファシリテーター養成研修 実務研修編
期 間	令和5年 2月4日 (土曜日) 13:00~17:00 受講生 19名
研修目的	法定研修においては、ファシリテーターによって研修が円滑に進める事ができます。 徳島県においてファシリテーターを養成する為に段階的にかつ発展的学び続けるシステム作りが必要と考え実務、専門Ⅰ、Ⅱ、主任、主任更新のそれぞれの研修の意義を理解し人材育成を目的とします。
研修テーマ 及び 講師名	ファシリテーター実践に向けての課題に着目して知識と技術を学ぶ 一般社団法人徳島県介護支援専門員協会副理事長 位頭 薫 氏 生涯学習委員会 ファシリテーター向上委員会 四宮 朋子 氏
研修内容	1. ファシリテーター養成研修開催に経緯についての説明 2. ファシリテーター像を明らかにし法定研修におけるファシリテーター要件を学ぶ 3. 対人援助者におけるスーパービジョンを学ぶ 4. 人材育成の手法における利点と課題の形態について学ぶ 5. ケアマネジメントプロセスを理解して言語化する 6. ファシリテートする時の介入場面を実演し介入の仕方を学ぶ 7. 参加者が個々に自己の課題を抽出し目標設定を実施する
まとめ	研修におけるファシリテーターはグループのチーム力を上げる為に調整や促進を行い主体的に動く事が必要であることをロールプレイを実践して感じられたと思う。実務研修時の実践ではケアマネジメントプロセスを理解して言語化する技術を実演で学び個々の持ち味を表現できるファシリテーター像が理解できたと思う。笑顔で介入し気づいてもらえる問い合わせが行えグループ内がより一層活力的にグループワークが遂行できる様ファシリテーターの仲間を増やしたいと思う。
会 場	板野郡松茂町 松茂総合会館 2階会議室

